

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年12月19日
【会社名】	石油資源開発株式会社
【英訳名】	Japan Petroleum Exploration Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山下 通郎
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内一丁目7番12号
【電話番号】	03(6268)7001
【事務連絡者氏名】	総務法務部文書グループ長 藤本 弘志
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区丸の内一丁目7番12号
【電話番号】	03(6268)7001
【事務連絡者氏名】	総務法務部文書グループ長 藤本 弘志
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社は、2025年12月18日開催の取締役会において、当社の特定子会社の異動を伴う当社連結子会社による子会社取得を行うことを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第16号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

(1) 当該連結子会社による子会社の取得（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第16号の2に基づく報告内容）

子会社取得の決定に関する事項

取得対象子会社に関する子会社取得を行う連結子会社の名称、住所及び代表者の氏名

名称	Peoria Resources Acquisition Company, LLC
住所	米国 テキサス州
代表者の氏名	Chief Executive Officer Greg West Chief Technical Officer David Kita

取得対象会社の概要

イ 商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金又は出資の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	Verdad Resources Intermediate Holdings LLC
本店の所在地	米国テキサス州
代表者の氏名	Co-Chief Executive Officer Philip Davis Co-Chief Executive Officer Arthur Beecherl
資本金の額	0 米ドル
純資産の額	966,231千米ドル
総資産の額	1,593,722千米ドル
事業の内容	米国における石油、天然ガスの探鉱・開発・生産

ロ 最近三年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益（単位：千米ドル）

決算期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
売上高	570,331	662,180	825,034
営業利益	382,591	319,001	341,264
当期純利益	522,738	312,216	325,131

（注）経常利益については、該当する項目がないため、記載を省略しています。

ハ 提出会社及び当該連結子会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	記載すべき事項はありません。
人的関係	記載すべき事項はありません。
取引関係	記載すべき事項はありません。

取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は、在外連結子会社であるJAPEX (U.S.) Corp.（以下「JUS」）を通じて、米国でのタイトオイル開発事業等にノンオペレーターとして参画しています。米国E&P事業のさらなる拡大及び利益の持続性を追求するため、プロジェクトを主体的かつ戦略的に推進することのできるオペレーター資産の取得・運営を担うPeoria Resources, LLC（以下「Peoria」）をJUSの子会社として設立し、検討を重ねてまいりました。

今般、当社はPeoriaが管理するPeoria Resources Acquisition Company, LLC（以下「AcquCo」）を通じて、Verdad Resources Feeder LLC（以下「VRFL」）より、米国コロラド州、ワイオミング州でタイトオイル・ガス資産を保有するVerdad Resources Intermediate Holdings LLC（以下「VRIH」）の全持分を取得することを決定しました。今後は、VRFLとの売買契約をすみやかに締結し、必要な手続きを進めていく予定です。同持分の取得により、当社はPeoria及びAcquCoを通じて一部資産においてオペレーターとしてタイトオイル・ガスの開発、生産を行います。

今回取得するタイトオイル・ガス資産の現時点の生産量は約35,000boed（ネット。うち7割が軽質原油及びNGL）ですが、2030年前後には約50,000boed（同）まで増加する見込みです。

当社、Peoria及びAcquCoは、今後もオペレーター資産の取得を通じて、米国でのさらなる事業拡大及び利益の持続性を追求します。

取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

約13億米ドル

(2) 特定子会社の異動（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容）

当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金又は出資の額及び事業の内容

名称	Verdad Resources Intermediate Holdings LLC
住所	米国テキサス州
代表者の氏名	Co-Chief Executive Officer Philip Davis Co-Chief Executive Officer Arthur Beecherl
資本金の額	0 米ドル
事業の内容	米国における石油、天然ガスの探鉱・開発・生産

当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

イ 当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数

異動前 -  
異動後 1 個

ロ 総株主等の議決権に対する割合

異動前 -  
異動後 100%

当該異動の理由及びその年月日

イ 異動の理由

当社は、当社在外連結子会社のJUSを通じて出資しているJUS子会社のPeoriaが、その子会社であるAcquCoを通じてVRIHを子会社化することを決定しました。VRIHの出資の額が当社資本金の額の100分の10以上に相当し、特定子会社に該当することとなります。

ロ 異動の年月日

2026年2月末日（予定）

以 上